

ヒメユズリハ

科名 ユズリハ

学名 *Daphniphyllum teijsmannii*

別名 オキナワヒメユズリハ



区分 木本類

分布 本州 (福島県以西)、四国、九州、沖縄、台湾、朝鮮

葉の形 被針形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 くさび形

実の種類 核果

花・萼色 薄緑色

低地から山地の比較的明るいところに生育する常緑の高木です。葉は革質で裏面は緑白色です。今年の枝の先に集まってつき、被針形、長さ6-12 cmで葉先は鋭形、基部はくさび形です。花は腋生の総状花序、薄緑色の花が咲き、開花前は紅色をしています。実は核果でゆがんだ楕円形をしており、長さ4-14 mm、熟して黒色になります。雌雄異株。